

村長就任

あいさつ

この度、新たに第18代東秩父村長として、村政運営の重責を担わせていただくこととなり、身の引き締まる思いとともに、責任の重大さを改めて痛感し、東秩父村の発展のため、誠心誠意努力していく覚悟でございます。

本村は、少子高齢化と人口減少という大きな課題を抱えています。

まず高齢化対策では、今後、車を持たない高齢者の増加が見込まれるため、買物や通院の足の確保の対策を進めていきたいと思っています。また支援を必要とする人を孤立させないため、社会福祉協議会と民生委員の連携をさらに進めていきたいと考えています。

少子化対策では、子育て支援として中学校卒業時に何ら

かの支援をまた、少子化により児童生徒の減少には小学校、中学校統合校舎での小中一貫教育の実現とあわせて学童保育、城山保育園の併設も視野にいった、先々を見据えた方針をしつかり決めてまいります。

若者の村外流出対策では、結婚を機に実家に2世帯住宅の建設及び新居の建設には補助金の創設。移住者の増加対策では、空き家バンクの見直しや移住促進住宅建設の復活を検討してまいります。

防災、減災対策では、村内には急傾斜地が多いため、大雨による土砂崩れを想定して避難訓練を実施するとともに、消防、警察の協力のもとより地域をよく知った東秩父消防団員の協力を得て、民生委員、行政区長の方々に協力をいただき地域別避難訓練を行政主体で実施していきたいと考えています。

その他にも、手漉き和紙、細川紙技術者協会認定の正会

員への育成、和紙の里の集客力向上に向けた取り組み等々、村民の意見を取り入れ、あらゆる課題に果敢に取り組み、改善を進めていきたいと考えています。

依然として厳しい財政状況のなか、皆さんから預かった税金を大切に、堅実で健全な財政運営を基本としながらも、今より住みやすい村、住んでよかった東秩父村にできるよう努力してまいります。

村民の皆さまには、ご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

東秩父村長
高野 貞宜

